

安芸太田町 歴史探検隊！～わたしたちの百句苑をつくろう～

本単元で育成する資質・能力

課題発見力・思考力・伝え合う力・耐える力・自己肯定感

- 1 日 時 平成29年10月2日（月）5校時
- 2 学 年 第6学年 男子11名 女子10名 計21名
- 3 単元名 安芸太田町 歴史探検隊！～わたしたちの百句苑をつくろう～
- 4 単元目標

安芸太田町の伝統・文化である「百句苑」や「流鏑馬」に関心を持ち、自ら課題を見つけ、課題解決に向けて積極的に働きかけ、思考・判断・発信することを通して、伝統を引き継ぐために自分たちができることを考え、活動することができる。

5 単元設定の理由

<p>児童について</p> <p>児童は、これまで、積極的に地域に関わり、自然豊かな地域のよさを発見し、体感することができた。さらに地域の自然環境を守るため、また、安心して暮らせる町づくりのために、自分たちにできることを考え、発信してきた。6年生になり、現在の町の姿から、過去から未来へと視野を広げ、安芸太田町のよさと課題を追求していく中で、どのように発展させることができるか考えさせていきたい。そのために、安芸太田町の伝統・文化を調べる活動を通して、過去から現在に引き継がれてきた地域の素晴らしい伝統・文化を知るとともに、それを守ってこられた地域の人々の努力や願いを理解し、地域への愛着を深められるようにしたいと考える。</p>	<p>本単元で身に付けたい資質や能力及び態度</p> <p>【課題発見力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安芸太田町の歴史を調べ、地域の伝統を引き継ぐために、自分たちができることを見つけ、課題を設定し、課題解決に向けて活動計画を立てる。 <p>【思考力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の伝統を引き継ぐために、課題解決に必要な情報を整理・分析したり、総合的に判断したりして、効果的・探究的に学習を進める。 <p>【伝え合う力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達と意見を伝え合って協働して活動を進めたり、目的を持ってインタビューしたり、地域の方と交流したりする。 <p>【耐える力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・困難なことに出会っても、踏ん張って努力し続け、「やってみよう。」「やるぞ。」という意志をもって最後まで取り組む。 <p>【自己肯定感】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査、俳句づくり、まとめ等の活動を通して、地域の人々の思い・願いを理解し、地域づくりに参画しようとするとともに、自分が学んで得たことを自分の生活や生き方に生かす。
--	--

教材について

安芸太田町には、郷土の俳人、御燈明俊治が、1986年に創設した俳句の庭、「百句苑」がある。加計にゆかりの百人一句碑や芭蕉句碑、野口雨情の「加計やんさら節」の記念碑などがあり、太田川と加計市街を眺望できる名所となっている。また、殿賀地域の堀八幡神社「流鏝馬」は、約600年の歴史や伝統があり、広島県の無形民俗文化財の指定を受けている。現在、広島県内で本格的な「流鏝馬」が残っているのは、ここだけである。これらを扱うことは、地域の伝統や文化の特徴を知ることができ、自分たちのふるさとに誇りをもつことにつながる。また、これらに携わる地域の人々の努力や思いを知り、伝統を引き継ぐために自分たちができることを考え、活動することを通して、地域の一員であることを真剣に考えることにつなげていきたいと考える。



指導の手立て

- ①児童が自らの課題としてとらえ、主体的な学びとなるように、「わたしたちの百句苑をつくろう」というゴールを設定し、課題解決に向かって主体的に取り組めるようにする。また、目標に向かって、制作活動に意欲的・継続的に取り組ませることを通して、「耐える力」の育成を図っていききたい。制作した作品を校内の「俳句の広場」に掲示したり、地域の祭りに掲示したりすることで、多くの方々に作品を見ていただき、達成感や自己肯定感を高めていきたい。
- ②育てようとする資質・能力と国語科・道徳・特別活動（学級活動）との関連を図り、単元構想を工夫する。俳句づくりでは、国語科との学習の関連を図る。また、児童同士の話し合い活動を大切にし、一人一人の考えを尊重しながら、折り合いをつけて話し合う態度を身に付けさせたい。具体的な取組を自分たちで意志決定させ、責任をもって活動に取り組ませるように話し合いの場を設定していく。
- ③「地域を教室」として、体験活動等に外部講師として地域の方に継続的に関わっていただく。地域の方の願いを知り、自分たちも地域づくりに積極的に参画していこうとする意欲や態度を育成していききたい。自分たちが真剣に協力を願えば、地域の方が御協力くださることを実感し、地域と共に取り組むことの素晴らしさを感じさせていきたい。

6 各小単元の構成

第1小単元	「加計の百句苑について調べよう」 「百句苑」について、地域の方から話を聞いたり、実際に調査したりする活動を通して、「百句苑」にこめた地域の方の思いや願いについて話し合う。伝統を引き継ぐために、俳句づくりに取り組む。
第2小単元	「殿賀の流鏝馬について調べよう」 「流鏝馬」について、地域の方から話を聞いたり、実際に調査したりする活動を通して、伝統を引き継ぐために自分たちにできることについて考える。
第3小単元	「わたしたちの百句苑をつくろう」 「百句苑」や「流鏝馬」について学んだことを生かして、俳句づくりに取り組み、「わたしたちの百句苑」を完成させる。

7 単元の評価規準

	資質・能力	評価規準
知識		<ul style="list-style-type: none"> 調べ活動やインタビューなどを通して、地域の伝統・文化、人々の暮らしや願いを知っている。 インタビューを計画的に行ったり資料の大事なことを読み取ってまとめたりする技能を身に付けている。
スキル	課題発見力	<ul style="list-style-type: none"> 地域の伝統を守るために、自分達ができることを見つけ、課題設定し、課題解決に向けて活動計画を立てている。
	思考力	<ul style="list-style-type: none"> 地域の方の願いや、自分たちの目標の実現のために、課題解決に必要な情報を整理したり分析して選んだり、総合的に判断したりして、効果的・探究的に学習を進めている。
	伝え合う力	<ul style="list-style-type: none"> 友達と意見を伝え合って協働して活動を進めたり、地域の方に目的を持ってインタビューしたり、交流したりしている。
意欲態度	耐える力	<ul style="list-style-type: none"> 困難なことに出会っても、踏ん張って努力し続け、「やってみよう。」「やるぞ。」という意志をもって最後まで取り組んでいる。
価値観倫理観	自己肯定感	<ul style="list-style-type: none"> 調べ活動やインタビュー、表現活動、まとめ等の活動を通して、地域の人々の思い・願いを理解し、地域づくりに参画しようとしている。 自分が学んで得たことを自分の生活や生き方に生かそうとしている。

8 第2小単元の指導と評価の計画 (全 44 時間)

次	時	学 習 活 動	評 価					評 価 規 準	評 価 方 法
			課	思	伝	耐	自		
1	1 ・ 2	課題の設定 ○「私たちの校区にある歴史や伝統にはどんなものがあるのだろうか？」 ・伝統・文化について知っていることを交流する。 ・活動の方向性について、学習の見通しを立てる。	○					<ul style="list-style-type: none"> 「安芸太田町の伝統・文化にはどんなものがあるだろうか？」に向けて活動計画を立てている。 	行動観察 ワークシート
	3 ～ 6	情報収集 ○「吉水園」「百句苑」「流鏝馬」「神楽」を調べてみよう。 ・聞き取り・資料・インターネットなどで調べる。		○				<ul style="list-style-type: none"> 目的を持って資料を見つけたり、インタビューしたりしている。 	行動観察 ワークシート
	7 ～ 10	情報収集 ○百句苑について、くわしく調べよう。 ・百句苑に行き行って調査する。 ・百句苑を引き継いでおられる地域の方に話を聞く。		○				<ul style="list-style-type: none"> 「百句苑」を引き継いでおられる地域の方から聞いた情報を整理している。 	行動観察 ワークシート
	11 ～ 13	整理・分析 ○百句苑について調べたことをまとめよう。 ・調べた情報を整理・分析する。 ・「百句苑」にこめた地域の方の思いや願いについて話し合い、新たな問い「伝統を引き継ぐために自分たちにできることは何だろうか？」という思いをもつ。		○	○			<ul style="list-style-type: none"> 地域の方から聞いた情報を整理、分析し、関連付けながら意見交換し、伝統を引き継ぐためにできることについて考えている。 	行動観察 ワークシート
	14 ・ 15	課題設定 情報収集 わたしたちの「百句苑」をつくって、加計の伝統・文化を引き継ごう！						<ul style="list-style-type: none"> 自分たちの知りたいこと、調べたいことを考え、課題解決に向けて活動計画を 	行動観察 ワークシート

		○俳句の勉強をしよう。 ・俳句ってどうやってつくるの？ ・俳句の歴史は？	○					立てている。	
2	16 ～ 18	まとめ・創造・表現 ○地域の方に教えていただき、俳句づくりに挑戦しよう！ ・「夏休み」や「運動会」をテーマに俳句をつくる。先生や友達と読み合って、よりよい俳句にしていく。		○		○		・地域の方に積極的に質問して、目標に向かって意欲的に活動に取り組んでいる。 ・困難なことに出会っても、踏ん張って努力し続け、最後まで取り組んでいる。	行動観察 ワークシート
	19 ～ 25	新たな課題 情報収集 ○「流鏝馬」についてくわしく調べよう。 ・資料で調べる。 ・「流鏝馬祭り」の様子を見学に行く。 ・八幡神社に行って調べる。 ・地域の方に話を聞いたり、インタビューしたりする。		○	○			・目的を持って資料を見つけたり、インタビューしたりしている。	行動観察 ワークシート
	26 ～ 28	整理・分析 ○「流鏝馬」について調べたことをまとめよう。 ・「流鏝馬」や「百句苑」にこめた、地域の方の思いや願いについて話し合う。 (本時 第28時)		○	○			・地域の方から聞いた情報を整理、分析し、関連付けながら意見交換し、伝統を引き継ぐために自分できることを考えている。	行動観察 ワークシート
	29 ～ 31	まとめ・創造・表現 ○「流鏝馬」をテーマに俳句をつくろう。 ・祭りの様子をビデオで見る。 ・実際に祭りに参加した友達の話を聞く。 ・「流鏝馬」に関するイメージマップをつくる。 ・友達や先生と俳句を読み合い、俳句を完成させる。		○	○			・地域の方に積極的に質問して、目標に向かって意欲的に活動に取り組んでいる。 ・困難なことに出会っても、踏ん張って努力し続け、最後まで取り組んでいる。	行動観察 ワークシート
3	32 ～ 36	まとめ・創造・表現 ○「わたしたちの百句苑」を完成させよう。 ・これまでの作品を清書し、「俳句の広場」として掲示する。 ・自慢の3句を、短冊に清書する。			○	○		・友達と意見を伝え合って協働して活動を進めている。 ・困難なことに出会っても、踏ん張って努力し続け、最後まで取り組んでいる。	行動観察
	37 ～ 40	実行 ○お世話になった「百句苑」を、心をこめて清掃する。 ・「五サー市」「ふるさと祭り」で地域の方に俳句を披露する。				○	○	・友達と意見を伝え合って協働して活動を進めている。 ・困難なことに出会っても、踏ん張って努力し続け、最後まで取り組んでいる。	行動観察
	41 ・ 42	振り返り 新たな課題 ○この活動を振り返り、自分の成長や、これからの生き方について考え、話し合おう。 ○加計の伝統や文化をPRしよう。			○		○	・活動を通して、自分たちの町の伝統・文化の地域の方の思い・願いを理解し、自分の生き方に生かそうとしている。	行動観察 ワークシート
	43 ・ 44	振り返り ○お世話になった地域の方々にお礼の手紙を書く。					○	・体験や調査、まとめ等の活動を通して、地域の人々の思い・願いを理解し、手紙を書いている。	手紙

9 本時の学習指導（第28時/全44時間）

(1) 目標

○これまで集めた情報を関連付けて、「百句苑」や「流鏝馬」の価値、そこにこめた地域の人々の思いを考えることができる。

(2) 本時の評価基準

○これまで集めた情報を関連付けて、「百句苑」や「流鏝馬」の価値、そこにこめた地域の人々の思いを考えている。（思考力）

○友達と意見を伝え合って協働して活動を進めている。（伝え合う力）

(3) 本時の学習展開

学習活動	○指導上の留意点（◆支援）	資質能力の評価 (評価方法)
<p>1 本時の学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【めあて】 「百句苑」や「流鏝馬」のよさを考えよう。</p> </div>	<p>○数名の児童に、「流鏝馬」祭りに参加した児童に、「流鏝馬」を行う人々の努力にふれた発言を取り上げ、課題につなげる。</p>	
<p>2 グループごとに調べて分かったことを確認する。</p>	<p>○複数の情報を関連付けしやすいよう、調査して分かったことをグループごとに箇条書きで書き出させる。 ◆各グループの内容を黒板にはり、次の活動の手がかりにさせる。</p>	<p>伝え合う力 友達と意見を伝え合って協働して活動を進めている。【行動観察】</p>
<p>3 全体で話し合う。 ○「百句苑」や「流鏝馬」のよさを考え、伝え合ひましょう。</p>	<p>○各グループの共通する部分など、関連付けながら意見を出させ合う。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・「百句苑」や「流鏝馬」はどちらも、多くの人たちの努力や苦労があって、引き継がれてきたものです。 ・どちらも、安芸太田町にしかない大切なものです。他の地域にない誇れるものです。 ・たくさんの人の協力によって大切に守られてきたものです。 ・地域の方は、「若い人に引き継いでほしい。」「たくさんの人に知ってもらいたい。」という願いをもっておられます。 </div> <p>◆クラゲチャートを用いて、収集した情報を関連付けることで、「百句苑」や「流鏝馬」のよさを考えさせる。</p>	
<p>4 本時のまとめ・振り返りを行う。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【期待する振り返りの例】 「百句苑」や「流鏝馬」はずっと昔から大切にされ引き継がれてきた。伝統を守りたいという強い思いをもって、地域の人たちが協力している。また、若い人たちに、引き継いでほしいという願いをもっておられることが分かった。地域の方や、祭りに参加する人たちが喜んでくださるように、わたしたちも、一生懸命作品づくりに取り組んだり、祭りに参加したりしたい。</p> </div>	<p>○設定した学習課題についての自分の考えを書かせ、何人かに発表させる。</p>	<p>思考力 これまで集めた情報を関連付けて、「百句苑」や「流鏝馬」の価値、そこにこめた地域の人々の思いを考えている。 【行動観察・ワークシート】</p>

5 次の課題について見通しをもつ。	○今日の話し合いで学んだことを生かして、「流鏝馬」の俳句づくりに取り組みたいという思いを持たせる。	
<p>学習課題 地域の方や、祭りに参加する人たちに喜んでもらえるように、俳句づくりをがんばろう！</p>		